

# 高野山大学 連続講座

於：大阪サテライトキャンパス

各講座30名

※講座⑦のみ20名

事前申込制・先着順

4回講座…8,000円

1回講座…2,000円

## 平成29年2月14日(火)～3月14日(火)

4回講座…1講座(90分×4回)の部 8,000円

※ただし、前回受講者の中で修了証をお持ちの方は、全講座1,000円引

講座①弘法大師の思想入門—『即身成仏義』を読む—

高野山大学 助教 土居 夏樹《開講日 2/18、2/25》

講座②神と仏の世界—丹生明神について—

高野山大学 受託研究員 吉田 唯《開講日 2/28、3/7》

講座③真言密教の実践法について

高野山大学 委託研究員 北川 真寛《開講日 2/14、3/14》

講座④経典に基づくマンダラの作図

高野山大学 受託研究員 徳重 弘志《開講日 2/24、3/3》

講座⑤密教入門講座

高野山大学 准教授 加納 和雄 《開講日 2/19、2/26》  
京都大学 横山 剛

講座⑥漢字の魅力!—『説文』学へのいざない(2)—

高野山大学 助教 野田 悟《開講日 2/16、2/23、3/2、3/9》

講座⑦心身の合一—自己のいのちと向かい合う—

高野山大学 助教 森崎 雅好《開講日 2/20、2/27》

1回講座…1講座(90分×1回)の部 2,000円

講座①はじめての『太平記』入門—後醍醐天皇と楠木正成—

高野山大学 助教 浜畑 圭吾《開講日 3/ 9》

講座②「くずし字」に親しむ—『高野山独案内』を素材として—

高野山大学 助教 坂口 太郎《開講日 3/13》

講座③弘法大師空海の魅力—歴史学から読み解く生涯の軌跡—

高野山大学 助教 櫻木 潤《開講日 2/25》

《会場》

高野山大学 大阪サテライトキャンパス  
大阪大学中之島センター6F

〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53 TEL 06-6444-2205

★電車によるアクセス

○京阪中之島線「中之島駅」より、徒歩約5分 ○阪神本線「福島駅」より、徒歩約9分 ○JR東西線「新福島駅」より、徒歩約9分 ○JR環状線「福島駅」より、徒歩約12分 ○地下鉄四つ橋線「肥後橋駅」より、徒歩約10分 ○地下鉄御堂筋線「淀屋橋駅」より、徒歩約16分

★バスによるアクセス

○大阪市バス(53系統):大阪駅前バスターミナル→「中之島四丁目(旧玉江橋)」下車、徒歩1分  
○大阪市バス(75系統):大阪駅前バスターミナル→「田衰橋」下車、徒歩2分  
○北港バス:淀屋橋発「土佐堀通/住友ビル前」→大阪大学中之島センター前下車、徒歩1分(中之島ループバス ふうら)

《お問い合わせ・お申込先》

高野山大学

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385  
TEL. 0736-56-5445 FAX. 0736-56-2746  
<http://www.koyasan-u.ac.jp>



# 高野山大学 連続講座 概要・日程一覧

開講期間 平成29年2月14日(火)～3月14日(火)

**四回講座 講座①**

《テーマ》弘法大師の思想入門 —『即身成仏義』を読む—

講師 土居 夏樹 定員 30名

弘法大師空海(774-835)の思想について、最近になって対人関係やビジネス関係の書籍でも論じられるようになってきました。そういった意味では、弘法大師の思想には、今日になって人々の心を魅了するものがある、といっても過言ではないでしょう。しかしながら、それらの書籍で語られる内容が、必ずしも弘法大師の思想そのものの理解に根ざしていないものもしばしば見受けられます。そこで本講義では、弘法大師の代表的な著作である『即身成仏義』をとりあげ、その内容について原典を通して受講生の皆様と一緒に考えてみたいと思います。

日程 第1回 2/18(土) 11:00～12:30 第3回 2/25(土) 11:00～12:30  
第2回 2/18(土) 13:20～14:50 第4回 2/25(土) 13:20～14:50

**四回講座 講座⑥**

《テーマ》漢字の魅力! —『説文』学へのいざない(2)—

講師 野田 悟 定員 30名

日本がまだ弥生時代だった紀元100年、中国大陸で今日に繋がる画期的な書物が作られました。その名称が『説文解字』(以下『説文』と略す)であります。この『説文』は、漢字と言う表意文字に対して、「字形」「字義」「字音」をはじめとする全面的な考察を加えた最初の専門書であります。今回は、『説文』を使って、内容を少しずつ読んでいき、新たな漢字に対する奥深さを知って頂き、様々な東洋文化への繋がりに目を向ける足掛かりにしたいと思います。今回初めて受講される方でも興味をもって学べると幸いです。書画、仏教、歴史、文学や哲学等に関心のある方はぜひ受講して下さい。毎回、少しの課題がありますが、積み重ねると大きな進歩が見られると思います。

日程 第1回 2/16(木) 15:00～16:30 第3回 3/2(木) 15:00～16:30  
第2回 2/23(木) 15:00～16:30 第4回 3/9(木) 15:00～16:30

**四回講座 講座②**

《テーマ》神と仏の世界 —丹生明神について—

講師 吉田 唯 定員 30名

廃仏毀釈まで日本は神仏習合が主流でした。高野山は中でも特に重要な場として存在し、吉田神道・吉川神道・両部神道・雲伝神道・三輪神道等の神道に教学面で影響を与えています。つまり、高野山における神と仏の関係を見ることは、日本思想史を知る上でも非常に重要であると言えます。今回は、高野山における神と仏の関係を知る第一歩として、弘法大師空海に高野の土地を譲った丹生明神の存在について一緒に考えてみたいと思います。

日程 第1回 2/28(火) 13:20～14:50 第3回 3/7(火) 13:20～14:50  
第2回 2/28(火) 15:00～16:30 第4回 3/7(火) 15:00～16:30

**四回講座 講座⑦**

《テーマ》心身の合一 —自己のいのちと向かい合う—

講師 森崎 雅好 定員 20名

私たちは、死ぬまで「こころ」と「からだ」を使って動き続けます。心身の調和がとれてはじめて私たちは生き生きと生きることができるともすれば、私たちは、「こころのケア」や、「身体の健康」と言って、「こころ」と「からだ」を二分して自己を捉えています。しかし本来は、私たちは全一としての「いのち」存在のほうです。本講座では、心身の調和を目的とした新しい心理療法である「動作療法」を体験していただき、臨床心理学と仏教の教えを織り交ぜながら自己のいのちと向き合う方法を学びます。

日程 第1回 2/20(月) 13:20～14:50 第3回 2/27(月) 13:20～14:50  
第2回 2/20(月) 15:00～16:30 第4回 2/27(月) 15:00～16:30

**四回講座 講座③**

《テーマ》真言密教の実践法について

講師 北川 真寛 定員 30名

弘法大師空海が開いた真言密教には、さまざまな修法や瞑想法が伝えられています。1200年続く真言密教において、その具体的な実践法とは如何なるものなのか。本講座では、写経の体験や方便の講義を通して、伝統的な思想や教理だけでなく、現代的な視点からも真言密教の深遠な世界に迫っていききたいと思います。

日程 第1回 2/14(火) 13:20～14:50 第3回 3/14(火) 13:20～14:50  
第2回 2/14(火) 15:00～16:30 第4回 3/14(火) 15:00～16:30

**一回講座 講座①**

《テーマ》はじめての『太平記』入門 —後醍醐天皇と楠木正成—

講師 浜畑 圭吾 定員 30名

鎌倉幕府を倒した後醍醐天皇は多くの武士を支えられていました。とりわけ楠木正成は忠臣の鑑として今日まで伝えられています。そこには『太平記』の影響がありました。本講座は軍記文学『太平記』の入門として、後醍醐天皇と楠木正成の描かれ方について考えてみたいと思います。また、後世さまざまな描かれる正成像もあわせて見ていきます。中世の動乱を生き生きと描く『太平記』の世界を味わってみたいしょう。

日程 3/9(木) 11:00～12:30

**四回講座 講座④**

《テーマ》経典に基づくマンダラの作図

講師 徳重 弘志 定員 30名

密教には、その思想や文化を伝える様々な美術品が存在します。その中でも、「マンダラ」と呼ばれる様々な仏が描かれた図像には、密教の重要な教えが込められており、いくつかの経典には「マンダラ」を描くための詳細な説明が記されています。本講座では、真言宗において特に重視されている二つの経典、すなわち『金剛頂経』と『大日経』の記述に基づき、マンダラを簡潔に作図しながら、密教の思想を学びます。

日程 第1回 2/24(金) 13:20～14:50 第3回 3/3(金) 13:20～14:50  
第2回 2/24(金) 15:00～16:30 第4回 3/3(金) 15:00～16:30

**一回講座 講座②**

《テーマ》「くずし字」に親しむ —『高野山独案内』を素材として—

講師 坂口 太郎 定員 30名

日本の古文書や古文書を読む上では、「くずし字」の知識が欠かせません。この講座では、高野山に関する江戸時代の文献を素材として「くずし字」に親しんでいただく予定です。古来、高野山には、多くの人々が参詣しました。とくに、江戸時代に入ると、庶民による高野山参詣が増え、地図や絵図、案内誌などが刊行されるようになります。今回の講座では、江戸時代に刊行されたガイドブックである『高野山独案内』を読んでいきます。

日程 3/13(月) 13:20～14:50

**四回講座 講座⑤**

《テーマ》密教入門講座

講師 加納 和雄 横山 剛 定員 30名

弘法大師空海は密教を仏教全体の中でお考えになりました。それにならって本講座は、インドの仏教の歴史全体の中なかで、密教がいつかになって生まれてきたかということをお話してゆきます。前半では、密教前史として、密教成立の背景にあるインド仏教についてわかりやすく学んでゆきます。後半では、本邦の真言宗寺院で毎朝唱えられている、密教経典を代表する『理趣経』をとりあげ、これまでなされてきた誤解を解いていきます。

日程 第1回 2/19(日) 15:00～16:30 第3回 2/26(日) 15:00～16:30  
第2回 2/19(日) 16:40～18:10 第4回 2/26(日) 16:40～18:10

**一回講座 講座③**

《テーマ》弘法大師空海の魅力 —歴史学から読み解く生涯の軌跡—

講師 櫻木 潤 定員 30名

高野山を開創し、真言宗の開祖として日本の歴史上にその名を刻む弘法大師空海「お大師さん」として、国内はもとより海外の人びとにまで広く親しまれていますが、その生涯の軌跡については、意外にも知られていないことが多いです。近年、空海が生きた時代である日本古代史研究の進展とともに、当時の社会のどらえ方も大きく変化しています。本講座では、いくつかのトピックを取り上げ、最新の研究成果をもとに、その生涯の日本の歴史上における意義について考えます。と一緒に「お大師さん」の魅力を感じましょう。

日程 2/25(土) 15:00～16:30

《お問い合わせ・お申込先》



**高野山大学**

〒648-0280 和歌山県伊都郡高野町高野山385  
TEL. 0736-56-5445 FAX. 0736-56-2746  
http://www.koyasan-u.ac.jp

(キリトリ線)

**お申し込み～受講の手順**

- ①郵送またはWEBサイトよりお申し込み下さい。**  
本チラシの申込用紙を切り取り、必要事項をご記入のうえ、封筒に入れ、申込先宛で郵送していただくか、本学のホームページにアクセスし、高野山大学公開講座の申込フォームに必要事項を記載して送信してください。  
ホームページ <http://www.koyasan-u.ac.jp>  
高野山大学
- ②受講票をお送りします。**  
申し込み確認後、本学より受講票を発送します。当日は受講票を必ずお持ち下さい。
- ③受講料は各講座1回目にお支払い下さい。**  
当日、受付にて受講票を確認させていただきます。受講料は受付にてお支払いをお願いします。

(キリトリ線)

**連続講座参加申込書** ご参加ご希望の方は、下欄に必要事項をご記入のうえ、郵送ください。

フリガナ	
ご 芳 名	
〒	-
ご 住 所	
電話番号	自宅・会社・携帯
メー ル ア ド レ ス	自宅・会社・携帯
前回の修了証をお持ちの方は右の欄に <input type="checkbox"/> 印をつけて下さい。	

◎上記講義テーマ・日時をご確認の上、受講ご希望の回へ○印をつけてください。

四回講座	講座①	
	講座②	
	講座③	
	講座④	
	講座⑤	
	講座⑥	
	講座⑦	
一回講座	講座①	
	講座②	
	講座③	

※FAXでのお申し込みは、送受信のトラブル防止のため、受付いたしません。ご了承下さい。